

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅱ-3-1 医療機能の確保
---------	-----------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	医療政策課長 家本 賢	電話番号	0852-22-6252
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	移植医療の推進		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	移植医療の正しい知識の理解及びドナー登録の推進	
事業概要	島根県における移植医療の推進機関としては、平成9年度より公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根に、しまねまごころバンクを設立し普及啓発を実施している。教育機関と連携した出前講座の実施や街頭でのキャンペーン、関係団体との連携により、県民への移植医療に係る理解促進に努める。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		1,200	1,200	1,200	1,200	
		平成15年度までの新規登録者の平均値を目標値として設定。	実績値	1,269	1,142	903.00	1,375		人
			達成率		95.20	75.30	114.60		%
	指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		0.00	0.00			
			実績値	0.00	0.00	0.00			
			達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	19,192	19,236
うち一般財源(千円)	19,192	19,236

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

しまねまごころバンクが、街頭キャンペーンや出前講座などでアンケート結果をとっているが、臓器移植について「関心がない」と回答した割合が、平成25年度は47.5%であったが、平成26年度は38.2%と減少している。
 骨髄提供ドナー新規登録者数 H22：222人 H24：267人 H26：339人
 献眼登録者数 H22：1,057人 H24：875人 H26：1,036人

6. 成果があったこと（改善されたこと）

広報宣伝の効果があり、新規登録者数は年々増加している

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
骨髄ドナーは、20歳から55歳まで（登録は18歳から54歳まで）であり、若年層の登録を増やすことが、効果的であるが、10代20代の登録総数に占める割合は10.7%である（全国11.4%）。全国的にも若年層の獲得が課題である
- ②困っている状況が発生している「原因」
若年層への情報提供手段が多様化する中、従来のマスメディアを中心とした普及啓発の効果が少なくなっている
- ③原因を解消するための「課題」
若年層への効果的な情報提供手段の選択

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

若年層へ様々な媒体を用いて情報提供するためには莫大なコストがかかるため、教育機関との連携を強化する。中学校や高校での出前講座「いのちの授業」を実施できるよう、教育委員会と連携して対応を行う。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）